

第3次碧南市環境基本計画に係るパブリックコメントの実施結果について

- 1 パブリックコメントの実施（意見の募集）期間
令和3年1月4日（月）～令和3年2月3日（水）
- 2 意見件数
3名15件
- 3 意見とその意見に対する回答（意見の内容は、その主旨を損なわないよう要約及び集約して記載しています。）

No.	意見の内容	市の考え方
1	メディアで亀岡市のレジ袋禁止条例の取組が取り上げられています。碧南市も亀岡市の取組を実施して欲しい。	プラスチックごみのポイ捨てによる海洋プラスチック問題は港を有する本市としても課題となります。 環境基本計画では、マイバック持参を始めとした市民、事業所、行政が一体となって資源循環（3R）を基調とする循環型の社会づくりのための環境行動について社会全体の理解と協力を得るための環境意識の醸成に関する基本的な考え方を記載いたしております。
2	環境基本計画の中で、市民のゴミゼロ目標数値を年度ごとに明示するとともに、結果に対し検証を行うべきである。	環境基本計画は環境の保全、改善に関する基本的な方針を示す計画であり、取組に関する目標値は原則、個別計画に委ねる考えで策定しております。 なお、ご指摘の事項につきましては個別計画である一般廃棄物処理基本計画で設定した計画目標値に向け施策の推進を図り、中間見直し時又は改定時に検証を行ってまいります。
3	古紙回収の補助金をキログラム当たり10円にして学校などの配回収を2倍、3倍に増やす施策の展開を提案します。	環境基本計画では、基本目標3循環の中で基本的な考え方を示し、具体的な取組は個別計画に委ねています。資源回収報奨金制度は、市民、地域団体又は学校との協働を通じて資源化を図る有益な事業と考えています。報奨金額は、分別収集資源売却代の相場に基づき設定しており、現在の状況において単価を増やすという考えは持っていません。
4	販売者責任を果たしていただくため、	環境基本計画では、基本目標3循環の

	乾電池、蛍光灯、ビンも含め店頭回収を徹底することを提案します。	<p>中で基本的な考え方を示し、具体的な取組は個別計画に委ねています。</p> <p>店頭における家庭から出る一般廃棄物の自発的な回収の協力についてはごみ減量や環境意識の向上に役立っているものの、家庭からの一般廃棄物の収集、運搬及び処理については廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく市の義務であるため、回収、処理等は市で行ってまいります。</p>
5	資源ごみ立ち番を廃止して、資源も袋の色分け、曜日指定で路線回収することを提案します。	<p>環境基本計画では、基本目標3循環の中で基本的な考え方を示し、具体的な取組は個別計画に委ねています。</p> <p>資源ごみステーションは住民の方の立ち当番及び分別指導員のご協力により質の高い資源ごみとして回収事業者や再生事業者からの高い評価を得ています。また、立ち当番は環境基本計画の理念であるパートナーシップによる考えのもと実施しており、地域と協力し、より良い実施方法を検討しながら継続していきたいと考えています。</p>
6	石炭火力発電をゼロにして再生可能エネルギーに転換するよう市が働きかけるべきであることを提案します。	<p>地球温暖化対策の動向の中で、パリ協定の目標達成に向けた我が国の取組の中でCO₂の実質排出量をゼロにすることの動きが始まっているとの記載をしており、国の具体的な方向性を市としても注視してまいります。</p>
7	2030年までのガソリン車販売停止に合わせた、燃料提供などシステム構築を行う事を提案します。	<p>環境基本計画では、基本目標4地球温暖化対策のうち低炭素型の交通手段の普及促進として電気自動車等の次世代自動車普及促進を検討してまいります。</p>
8	2030年のノーカーボン目標を前倒しして二酸化炭素を削減する市独自の計画を明記することを提案します。	<p>二酸化炭素排出量削減を含め地球温暖化対策は一基礎自治体のみで解決できる問題ではなく、国や県とも連携しつつ市民及び事業者の協力と理解を得た上で推進していく施策となります。そのため市独自性を出していくのではなく、国や県の計画との調整を踏まえた計画として策定しました。</p>

9	<p>海洋へ廃棄されるプラスチックゼロを目指した対策施策を明示するべきではないでしょうか。</p>	<p>環境基本計画では、基本目標2まちづくりの景観整備の推進の中で「へきなんらしさ」をもった郷土景観の保全としてのポイ捨て対策、基本目標3循環の資源循環(3R)を基調とする環境負荷の小さな循環型の社会づくりの中で考え方や主な施策について記載いたしました。</p> <p>海洋プラスチック問題は、一基礎自治体だけの課題ではなく国や県との連携の中で推進していく取組であると認識しており国や県との連携を推進してまいります。</p>
10	<p>39ページに将来像と5つの基本目標があるが、進行管理には数値目標が必要であると思います。</p> <p>87ページでは「碧南市環境審議会が計画進捗状況を点検し」とありますが、何を見て点検することになるのか。</p> <p>数値目標がないと進捗が順調なのかどうか分かりづらい。41ページの基本目標の相関図にも掲載すると分かりやすい。基本目標4地球温暖化対策には数値目標があるので、他の基本目標にも数値目標を設定したほうが良いです。</p>	<p>環境基本計画は、本市における環境施策の上位計画として総合的な指針を示す計画として、各取組に関する指標等につきましては各個別計画に委ねる形を取っています。また、基本目標4は環境基本計画に内包する個別計画である地球温暖化対策実行計画(区域施策編)としていることから数値目標を設定しています。</p> <p>なお、碧南市環境審議会への計画の進捗状況につきましては、各基本目標に基づく各個別計画に基づく取組を「環境の状況に関する報告書」として進捗状況の報告をし、評価をいただいています。</p>
11	<p>30ページのSDGsの説明に「それぞれの基本目標に関連のあるSDGsのアイコンを掲載しています」程度の記載があることで、以後のページ(41ページ等)に掲載されるSDGsのアイコンの意味が分かりやすいです。</p>	<p>ご指摘のSDGsのアイコン表記につきましては、分かりやすいよう30ページに以降のページのアイコン表記の説明を追加いたします。</p>
12	<p>関連するSDGsについて、例えば開発目標2は飢餓の恐れのある国に関連した主にグローバルな内容となっており、また、開発目標3も世界的な病気や薬等がターゲットで扱われており環境基本計画には関係なく、計画内で扱わなくても良い内容であると思う。開発目標</p>	<p>SDGsは開発目標の表現だけでは、本市と無縁に思えるものもありますが、今回の環境基本計画では169のターゲットと施策を照会し、目標達成に貢献するために地域で取り組むべき分野を抽出しました。</p> <p>開発目標2は、ターゲット2.4で「生</p>

	<p>8も同様であると思われます。</p>	<p>態系の保全」、「持続可能な農業の実践」を挙げており、環境基本計画における基本目標1 自然環境の保全の施策が関係します。</p> <p>開発目標3は、ターゲット3.9で「有害化学物質、並びに大気、水質及び土壌の汚染による死亡及び疾病の件数を大幅に減少させる」を挙げており、公害問題の根本の問題は健康被害であるため、基本目標2 まちづくりの施策が関係します。</p> <p>開発目標8は、ターゲット8.9で「地方の文化振興・産品販促につながる持続可能な観光業」を挙げており、自然と触れ合う機会を活かす等、地産地消を促進する基本目標1 自然環境の保全の施策が、ターゲット8.4で「資源効率の改善」を挙げているので、基本目標3 循環の施策が関係します。</p>
<p>1 3</p>	<p>43ページ基本目標1について、碧南市生物多様性地域戦略としていますが、生物多様性基本法によると対象とする地域と目標を定めることとしており、区域は碧南市で良いが、目標が何を目指していくのかを記載したほうが良いと思います。</p>	<p>環境基本計画の基本目標1を生物多様性地域戦略に位置付けています。基本目標1は、自然環境の保全を目標とし、人間が生態系の一部として存在し、自然から多くの恵みを受けていることを認識し、人と自然が共生していくまちを目指すとしました。</p> <p>基本目標1に基づく取組の数値目標は関連する各個別計画に委ねており、個別計画に基づき取組を推進してまいります。</p>
<p>1 4</p>	<p>C o 2 排出量を実質ゼロにするために、まず電気を自然エネルギーに変えるよう進めたら良いと思います。公共施設の省エネと自然エネルギー導入をしていただきたいです。家庭の省エネもサポートしながら自然エネルギー事業の推進したらC o 2 排出量を削減できます。</p> <p>碧南市もゼロカーボンシティ宣言をし他市から学んで行動してもらいたいです。私も一緒に行動していきたいで</p>	<p>地球温暖化対策としてC o 2 の排出量を抑制することは重要であり、国もC o 2 排出量を実質ゼロにするための動きを始めています。市としましても国の施策の動向を注視してまいりたいと考えています。</p> <p>公共施設の省エネ等につきましては、地方公共団体の自らの事務事業における温室効果ガス削減のための計画である「碧のエコプラン～地球温暖化対策実</p>

	<p>す。</p>	<p>行計画（事務事業編）～」に基づき推進してまいります。</p> <p>ゼロカーボンシティ宣言についてはまず、環境基本条例の理念に基づく環境基本計画の取組を着実に実行することで市のCO₂排出削減に対する意思表示とするとともに、他市の取組に対する情報収集や広域的な取組についても検討していきたいと考えています。</p>
<p>15</p>	<p>環境教育として、環境活動家の方を招いて子供たちに分かりやすく講演してもらったら良いと思います。また講師の方は子供たちの興味の持ち易い方が良いと思います。気候変動は日々進行しているのに大人も子供も気付いていない方も多いと感じています。現在の状況を知るきっかけづくりを是非お願いしたいです。コロナ禍で講演会は難しいと思いますがDVDを学校の道徳や社会の時間に子供に見せるのも良いと思います。</p>	<p>環境教育については、基本目標の「ひとづくり」として他の基本目標を達成する根底となるものとして環境基本計画に記載いたしました。</p> <p>環境問題は基本計画に記載しているとおおり、気付かないうちに進行しているという性質を持っており、環境意識への種まきとしてご意見も参考に今後、環境教育について検討してまいりたいと考えています。</p>